

平成 29 年度当初予算（案）主要施策の概要

ス ポ ー ツ 局

問合せ先

スポーツ局総務室長	平田	045-285-0801
スポーツ局企画調整担当課長	松井	045-285-0802

目 次

	ページ
平成 29 年度当初予算（案）・前年度予算比較表・・・・・・・・・・・・・・・・	1
平成 29 年度スポーツ局主要事業体系図・・・・・・・・・・・・・・・・	2
平成 29 年度スポーツ局主要事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	3
参考資料	
・ラグビーワールドカップ 2019™ 及び東京 2020 オリンピック・ パラリンピック競技大会に向けた取組み・・・・・・・・・・・・・・・・	9
・ラグビーワールドカップ 2019™ に向けた取組み・・・・・・・・・・・・・・・・	11
・東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技に向けた取組み・・・・・・	12
・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み・・・・・・	13
・かながわパラスポーツの推進・・・・・・・・・・・・・・・・	14
・県立相模湖漕艇場の整備・・・・・・・・・・・・・・・・	15
<参考> 平成 28 年度 2 月補正予算（案）総括表・・・・・・・・・・・・・・・・	16

平成29年度当初予算（案）・前年度予算比較表

（一般会計）

（単位：千円、％）

内 訳 科 目	平成29年度 当初予算(案) A	平成28年度 当初予算額 B	対前年度比較		本年度の財源内訳			
			増減額	伸率	特定財源			一般財源
			A - B	A / B	国庫支出金	県債	その他	
(款)総務費	(1,398,716)	(891,871)	(506,845)	156.8%	(27,374)	(26,000)	(415,254)	(930,088)
	2,257,203	1,542,059	715,144	146.4%	27,374	26,000	416,433	1,787,396
(項)スポーツ費	(1,398,716)	(891,871)	(506,845)	156.8%	(27,374)	(26,000)	(415,254)	(930,088)
	2,257,203	1,542,059	715,144	146.4%	27,374	26,000	416,433	1,787,396
小 計	(1,398,716)	(891,871)	(506,845)	156.8%	(27,374)	(26,000)	(415,254)	(930,088)
	2,257,203	1,542,059	715,144	146.4%	27,374	26,000	416,433	1,787,396
使途を指定しない収入	0	0	0	-	0	0	4,857	4,857
スポーツ局計	(1,398,716)	(891,871)	(506,845)	156.8%	(27,374)	(26,000)	(420,111)	(925,231)
	2,257,203	1,542,059	715,144	146.4%	27,374	26,000	421,290	1,782,539

（注）上段（ ）内は、給与費（平成29年度858,487千円、平成28年度650,188千円）を除いた額を示す。

平成29年度スポーツ局主要事業体系図

(単位:万円)

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	新	ア	子どもの遊び・運動推進事業費	53
			イ	生涯スポーツ推進事業費	217
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費	707
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成		ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(217)
			イ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(707)
	(3) スポーツを行う習慣の確立		ア	チャレンジデー参加支援事業費	208
			イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(217)
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(707)
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり		ア	高齢者スポーツ推進事業費	2,055
			イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(217)
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(707)
	2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備	新	ア	相模湖漕艇場整備費
			イ	障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲)	(199)
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(707)
(2) 障害者スポーツの推進			ア	障害者スポーツ普及推進事業費	4,459
			イ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429
			ウ	障害者スポーツサポーター養成事業費	199
			エ	パラリンピアン育成事業費	1,958
			オ	かながわパラスポーツ推進事業費	846
			カ	かながわパラスポーツ推進事業費(国庫)	500
(3) アスリートの育成			ア	競技スポーツ振興事業費	471
			イ	アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費	4,250
			ウ	国民体育大会等関連事業費	28,385
		新	エ	国体アイスホッケー競技会開催費	4,584
			オ	パラリンピアン育成事業費(再掲)	(1,958)
3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み		(1) 大会成功に向けた開催準備		ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費
			イ	ラグビーワールドカップ2019開催都市分担金	6,666
			ウ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	37,333
			エ	オリンピック・セーリング競技開催準備費	3,960
	新		オ	セーリング関係施設整備費	4,000
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進		ア	セーリング競技・東京2020大会機運醸成費	<1,726>
		新	ウ	元かながわ女性センター跡地活用費	5,250

(注) ()は再掲、< >は2月補正予算で計上した事業。

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

① ア 子どもの遊び・運動推進事業費 53 万円

子どもの体力向上に寄与するため、3 歳児健康診断や幼児が集まるイベント等にスポーツ指導者を派遣し、運動遊びリーフレットを活用した遊び・運動を実践する場を提供する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 生涯スポーツ推進事業費 217 万円

県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 広域スポーツセンター活動事業費 707 万円

広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 217 万円

県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 707 万円

広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(3) スポーツを行う習慣の確立

ア チャレンジデー参加支援事業費 208 万円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 217 万円

県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 707 万円

広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり

ア 高齢者スポーツ推進事業費 2,055 万円

高齢者の社会参画、健康、生きがいづくりを支援するため、全国健康福祉祭（ねんりんピック）へ選手団を派遣するとともに、スポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」等を実施する。また、平成 33 年度に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の開催準備を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 217 万円

県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 707 万円

広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進

(1) スポーツ活動の環境整備

- ① ア 相模湖漕艇場整備費（P15 参照） 4,406 万円
大規模大会及び東京 2020 大会に係る事前キャンプの誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を核としたスポーツ・観光拠点づくりに取り組むため、2 km コース設置に向けた事前調査、浮棧橋改修及び必要な設備整備を行う。

- イ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲） 199 万円
障害者スポーツの振興及び県民の障害者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障害者スポーツを支える人材を養成する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

- ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 707 万円
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(2) 障害者スポーツの推進

- ア 障害者スポーツ普及推進事業費（P14 参照） 4,459 万円
障害者の社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への参加や、スポーツ・レクリエーション活動を支援する。

- イ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費（P14 参照） 429 万円
精神障害者の社会参加を推進するため、精神障害者を対象としたスポーツ大会を開催し、精神障害者のスポーツ参加の機会を拡充する。

- ウ 障害者スポーツサポーター養成事業費（P14 参照） 199 万円
障害者スポーツの振興及び県民の障害者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障害者スポーツを支える人材を養成する。

- エ パラリンピアン育成事業費（P14 参照） 1,958 万円
東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020パラリンピック競技大会での「神奈川育ちのパラリンピアン」20人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

オ かながわパラスポーツ推進事業費（P14 参照） 846 万円
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、かながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、市町村等が実施するイベントにおいて、障害者スポーツのミニ体験会を開催する。

カ かながわパラスポーツ推進事業費（国庫）（P14 参照） 500 万円
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、普及に向けたプログラムを実施するとともに、実施状況について、外部有識者等による検討会議において、検討やモニタリングを行う。

(3) アスリートの育成

ア 競技スポーツ振興事業費 471 万円
県民が生涯にわたってスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた方及び全国大会や国際大会等で活躍した選手等の表彰、かながわアスリートネットワークの企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費 4,250 万円
東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020オリンピック競技大会での「神奈川育ちのオリンピック」40人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 国民体育大会等関連事業費 2億8,385万円
神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

⑨ 新 エ 国体アイスホッケー競技会開催費 4,584 万円
平成 30 年 1 月に開催される第 73 回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会開催のため、大会経費の一部を負担する。

[ラグビーワールドカップ・大規模イベント担当課長 TEL 045-285-0792]

- オ パラリンピアン育成事業費（再掲） 1,958 万円
東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020パラリンピック競技大会での「神奈川育ちのパラリンピアン」20人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

(1) 大会成功に向けた開催準備

ア ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた取組み

- (ア) ラグビーワールドカップ 2019 開催準備費（P11 参照） 9,275 万円
ラグビーワールドカップ 2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、ラグビー大会等の誘致やパブリックビューイングなど普及啓発活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

- (イ) ラグビーワールドカップ 2019 開催都市分担金（P11 参照） 6,666 万円
ラグビーワールドカップ 2019™の開催経費とするため、（公財）ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会が行う大会の準備に係る費用の一部を、平成27年度から平成29年度の3か年で開催都市分担金として負担する。

- (ウ) ラグビーワールドカップ 2019 協賛宝くじ拠出金（P11 参照）
3億7,333万円
ラグビーワールドカップ 2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会に拠出する。

イ 東京2020大会・セーリング競技などに向けた取組み

- (ア) オリンピック・セーリング競技開催準備費（P12 参照） 3,960 万円
江の島で開催される東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技を円滑に実施するため、会場整備等に係る組織委員会などとの調整に向けた各種調査・検討を行う。

- ①(イ) セーリング関係施設整備費（P12 参照） 4,000 万円
東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も、国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーを育成していく拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設（セーリングセンター（仮称））建設に係る設計を行う。

(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進

ア セーリング競技・東京 2020 大会機運醸成費【2月補正予算】(P13 参照)
1,726 万円

東京 2020 大会に向けた機運醸成を図るため、陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会などを行うことにより、大会後のレガシーとなる大勢のセーリングファンの創出を図るほか、1,000 日前イベントを開催するなど、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。

また、JOC と連携してオリンピック教室を開催するとともに、セーリングワールドカップを地元から盛り上げるための準備を進める。

イ 事前キャンプ誘致事業費(P13 参照) 785 万円

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察受入体制の強化を図る。また、事前キャンプの受入れが決定したエリトリア国等との交流事業などを実施する。

①ウ 元かながわ女性センター跡地活用費(P13 参照) 5,250 万円

東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技に係る事前キャンプ等の受入れのため、各国などが事前キャンプ等で用いるコンテナの置き場を元かながわ女性センター跡地に整備する。

ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み

1 目的

ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を成功させるため、市町村や企業等と連携し、ラグビー大会の誘致やセーリング体験イベントなどによる機運の醸成を図るとともに、東京2020大会でセーリング競技を実施する江の島において、会場整備等に係る準備や大会を契機としたレガシー施設の整備を進める。

また、東京2020大会の事前キャンプの誘致に取り組むとともに、オリンピック・パラリンピックに向けたトップアスリートの育成に取り組む。

2 予算額 総額 13億1,393万円
(29年度当初予算額 10億5,166万円、28年度2月補正予算額 2億6,226万円)

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	29年度当初予算額 (28年度2月補正予算額)
(1)	ラグビーワールドカップ2019™に向けた取組み	5億3,275万円
	ア 大会開催に向けた準備	
	大会成功に向けた機運を醸成する取組み ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、ラグビー大会等の誘致やパブリックビューイングなど普及啓発活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。	9,275万円
	イ 大会開催に向けた支援	
	ラグビーワールドカップ2019開催都市分担金 ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会が行う大会の準備に係る費用の一部を、平成27年度から平成29年度の3か年で開催都市分担金として負担する。	6,666万円
	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金 ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。	3億7,333万円
(2)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み	5億1,891万円 (2億6,226万円)
	ア 江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み	
	オリンピック・セーリング競技開催準備費 江の島で開催される東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技を円滑に実施するため、会場整備等に係る組織委員会などとの調整に向けた各種調査・検討を行う。	3,960万円
新	セーリング関係施設整備費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も、国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーを育成していく拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設(セーリングセンター(仮称))建設に係る設計を行う。	4,000万円
新	給油施設整備費 東京2020オリンピック競技大会をはじめ国際大会の円滑な実施を支えるとともに、利用者の利便性を高めるため、湘南港(藤沢市江の島)にオリンピックのレガシーとして、給油施設を整備する。	3億2,530万円
	港湾改修費(江の島大橋改修工事費) 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の成功と、湘南港(藤沢市江の島)の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋の拡幅整備等を行う。 (平成28年度(11月補正)~30年度)	
新	葉山港船舶保管地改修工事費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技実施に伴い、湘南港(藤沢市江の島)にある艇の移動先を確保するとともに、大会後もセーリングを広く県民に普及させるため、葉山港(葉山町堀内)の船舶保管地を改修する。	(2億4,500万円)

区分	主な事業名及び事業概要	29年度当初予算額 (28年度2月補正予算額)
イ	セーリングの機運醸成に向けた取組み	
	<p>セーリング競技・東京2020大会成功に向けた機運を醸成する取組み 東京2020大会に向けた機運醸成を図るため、陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会などを行うことにより、大会後のレガシーとなる大勢のセーリングファンの創出を図るほか、1,000日前イベントを開催するなど、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。また、JOCと連携してオリンピック教室を開催するとともに、セーリングワールドカップを地元から盛り上げるための準備を進める。</p>	(1,726万円)
ウ	事前キャンプの誘致に向けた取組み	
	<p>事前キャンプ誘致事業費 東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察受入体制の強化を図る。また、事前キャンプの受入れが決定したエリトリア国等との交流事業などを実施する。</p>	785万円
新	<p>相模湖漕艇場整備費 大規模大会及び東京2020大会に係る事前キャンプの誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を核としたスポーツ・観光拠点づくりに取り組むため、2 kmコース設置に向けた事前調査、浮桟橋改修及び必要な設備整備を行う。</p>	4,406万円
エ	オリンピック・パラリンピックに向けたトップアスリートの育成	
	<p>アスリート育成事業費 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020オリンピック競技大会での「神奈川県育ちのオリンピック」40人の出場を目標に、有望アスリートに対して競技活動費等を補助する。</p>	4,000万円
	<p>アスリート育成指導者支援事業費 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020オリンピック競技大会での「神奈川県育ちのオリンピック」40人の出場を目標に、有望アスリートの指導者に対して競技活動費等を補助する。</p>	250万円
	<p>パラリンピアン育成事業費 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020パラリンピック競技大会での「神奈川県育ちのパラリンピアン」20人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。</p>	1,958万円
合 計		10億5,166万円 (2億6,226万円)

【参考】オリンピック・パラリンピックに関連した取組み

新	<p>体育センター・総合教育センター再整備 東京2020大会の事前キャンプにも活用できる全ての県民のスポーツ振興拠点として再整備を行う。</p> <p style="text-align: center;">< 競馬事業収益配分金 1億2,000万円を活用 ></p>	13億8,556万円
新	<p>オリンピック・パラリンピック教育の推進 県内の各学校で、オリンピック・パラリンピックをテーマに「かながわ」らしいオリンピック・パラリンピック教育を推進するため、学習教材や教員用指導資料作成等の取組みを進める。</p>	303万円

問合せ先

【 ~ 】	スポーツ局ラグビーワールドカップ・大規模イベント担当課長	田中	電話 045-285-0792
【 、 】	スポーツ局セーリング競技担当課長	三枝	電話 045-285-0785
【 ~ 】	県土整備局河川下水道部砂防海岸課	課長 鶴木	電話 045-210-6500
【 、 】	スポーツ局オリンピック・パラリンピック課	課長 焼石	電話 045-285-0784
【 ~ 】	スポーツ局スポーツ課	課長 浦邊	電話 045-285-0791
【 】	教育局行政部教育施設課	課長 日比野	電話 045-210-8061
【 】	教育局指導部保健体育課	課長 袴田	電話 045-210-8300

ラグビーワールドカップ 2019™ に向けた取組み

1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™ の横浜開催を成功させるため、共同開催都市である横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、県内市町村や企業等と連携し、ラグビー競技の普及や大会の周知を図る取組みを推進する。



<ラグビーワールドカップ 2019™ 3年前 PR 活動>

2 予算額

5 億 3,275 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1)ラグビーワールドカップ 2019™ の開催準備及び機運醸成	9,275
<p>横浜市（共同開催都市）との共同事業</p> <p>共同開催都市である横浜市と連携し、交通・警備やファンゾーン（注1）に係る調査、シティドレッシング（注2）等の開催準備を行うとともに、ラグビー大会の誘致、大会2年前カウントダウンイベントやパブリックビューイングの設置等による機運醸成に取り組む。</p>	7,500
<p>県内市町村・企業等との連携</p> <p>県内全域で大会の成功に向けた機運醸成を図るため、市町村と連携し、ストリートラグビー等のラグビーイベントを実施する。</p> <p>また、企業・大学等と連携し、親子ラグビー教室、観戦バスツアー等の体験型イベントを実施する。</p>	1,775
(2)大会開催に向けた支援	
<p>大会運営を支援するため、（公財）ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会に対して開催都市分担金や宝くじの協賛金を拠出する。</p>	43,999

(注1) パブリックビューイングやグッズ販売コーナー等が設置されるイベントスペース。

(注2) 開催自治体においてラグビーワールドカップ開催を周知するための装飾や演出（看板、横断幕、のぼり等の掲示等）。



(ストリートラグビーの様子)

問合せ先

ラグビーワールドカップ・大規模イベント担当課長 田中 電話 045-285-0792

東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技に向けた取組み

1 目的

江の島で開催される東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の成功に向け、湘南港の会場整備について関係機関と調整を進めるとともに、オリンピックのレガシーとして、大会後も活用可能な施設整備を進める。

2 予算額

7,960 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1)東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた準備の取組み	
<p>セーリング競技開催に向けた各種調査等</p> <p>東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技を円滑に実施するため、既存施設の現況や利用方法、プレプレ大会・プレ大会に必要な対応等について調査・検討し、会場整備に係る組織委員会等との調整に向けた「神奈川県会場プラン（調整素案）」のブラッシュアップ等を行う。</p>	3,960
(2)東京 2020 オリンピック競技大会を踏まえたレガシー施設の整備	
<p>① セーリングセンター（仮称）の整備</p> <p>東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も国際的な大会の円滑な実施を支え、次代を担うセーラーを育成する拠点とするため、艇整備庫や海面監視室等を備えた新たな施設（セーリングセンター（仮称））の建設に係る基本設計及び実施設計を行う。</p>	4,000

<参考：セーリングセンター（仮称）の概要（予定）>

- ・設置場所：藤沢市江の島 1 丁目 12-2（湘南港内）
- ・建物概要：鉄骨造・3 階建て
- ・主な諸室：艇整備庫、海面監視室等
- ・完成年度：平成 31 年 3 月
- ・主な用途：東京 2020 大会前 日本人選手のトレーニング施設としても活用
東京 2020 大会中 大会運営施設として使用
東京 2020 大会後 湘南港利用者向け艇整備庫及びジュニア向け教育施設として使用

問合せ先

セーリング競技担当課長 三枝 電話 045-285-0785

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み

1 目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、県内各地に事前キャンプを誘致し、視察受入れを行うとともに、江の島で開催されるセーリング競技をはじめ、東京 2020 大会の機運醸成に取り組む。

2 予算額

7,762 万円

(29 年度当初予算額 6,035 万円、28 年度 2 月補正予算額 1,726 万円)

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要		予算額
(1) 事前キャンプの推進		6,035
	<p>事前キャンプの誘致</p> <p>東京 2020 大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、活発化する各国・地域からの視察の受入体制強化を図るとともに、「KANAGAWA 事前キャンプガイド」のホームページの運用を行う。</p> <p>また、関係自治体と連携し、事前キャンプの受入れが決定したエリトリア国等との交流事業などを実施する。</p>	785
新	<p>セーリング競技の事前キャンプ等受入れ準備</p> <p>東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技に係る事前キャンプ等を江の島で受け入れるため、かながわ女性センター跡地を活用し、各国・地域が事前キャンプ等の際にトレーニングやミーティングで活用するコンテナを設置するための工事を実施する。</p>	5,250
(2) 神奈川からの盛り上げ		
	<p>東京 2020 大会に向けた機運醸成</p> <p>陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会や映画館等で動画放映を行うことにより、大会後のレガシーとなる大勢のセーリングファンの創出をするほか、1,000 日前イベントを開催するなど、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。</p> <p>また、JOC と連携してオリンピック教室を開催するとともに、機運醸成及び日本人選手の競技力向上が期待できるセーリングワールドカップに協力し、ワールドカップを地元から盛り上げるための準備を行う。</p>	(1,726)

(注) () 書きは 2 月補正予算で計上したもの。



問合せ先

【 、 】 オリンピック・パラリンピック課長 焼石 電話 045-285-0784

【 】 セーリング競技担当課長 三枝 電話 045-285-0785

かながわパラスポーツの推進

1 目的

誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現に向けて、また、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進する。



2 予算額

8,392 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) かながわパラスポーツの普及推進	1,346
<p>かながわパラスポーツ推進事業費</p> <p>県内各地でかながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、市町村等が実施するイベントにおいて、障害者スポーツのミニ体験会を開催する。</p>	846
<p>かながわパラスポーツ推進事業費（国庫）</p> <p>かながわパラスポーツコーディネーター養成会や拠点モデル事業など地域における「かながわパラスポーツ」の普及に向けたプログラムを実施するとともに、有識者等による検討会議において、検討やモニタリングを行う。</p>	500
(2) 障害者スポーツの推進	5,088
<p>障害者スポーツ普及推進事業費</p> <p>全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねた県障害者スポーツ大会（6競技7種目）を開催するとともに、全国大会（関東ブロック大会含む）への県選手団の派遣や、初級障害者スポーツ指導者の養成等を行う。</p>	4,459
<p>県精神障害者スポーツ大会開催事業費</p> <p>精神障害者の増加による社会活動のニーズを踏まえ、精神障害者を対象としたスポーツ大会を開催する。</p>	429
<p>障害者スポーツサポーター養成事業費</p> <p>年間100名の障害者スポーツサポーターの養成を目指し、県内各地で障害者スポーツサポーター養成講習会を開催する。</p>	199
(3) パラリンピアン育成	
<p>パラリンピアン育成事業費</p> <p>東京2020パラリンピック競技大会で活躍が期待される有望アスリートに対して、遠征費や競技用具の整備費を補助するとともに、指導者に対して、コーチプログラム参加経費等を補助する。また、パラリンピック選手の発掘等のため、パラリンピック競技体験会を開催する。</p>	1,958

問合せ先

スポーツ課長 浦邊 電話 045-285-0791

県立相模湖漕艇場の整備

1 目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプや大規模大会を誘致し、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を核としたスポーツ・観光拠点づくりに取り組むため、相模湖漕艇場について、2 km コースの整備等を行う。

2 予算額

4,406 万円

3 事業内容

(1) 2 km コースの整備

全国大会や国際大会など大規模大会にも対応できるよう、審判施設を含む 2 km ボートコースの設置に向け、調査設計を行う。

(2) 浮棧橋の整備

老朽化したボート乗艇用浮棧橋を改修する。

(3) 救命ボートの整備

大会時には審判艇など運営ボートとして活用するため、老朽化した救命ボートを更新する。



問合せ先

スポーツ課長 浦邊 電話 045-285-0791

< 参考 > 平成28年度 2月補正予算（案）総括表

（一般会計）

（単位：千円）

内 訳 科目	補正前の額 A	平成28年度 2月補正 予算(案) B	計 A + B	平成28年度 2月補正予算（案）の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	県債	その他	
(款)総務費	1,542,059	445	1,542,504	7,582	0	914	8,051
(項)スポーツ費	1,542,059	445	1,542,504	7,582	0	914	8,051
スポーツ局計	1,542,059	445	1,542,504	7,582	0	914	8,051

平成28年度 2月補正予算（案）のうち、主な事業

国の「地方創生拠点整備交付金」活用事業

セーリング競技・東京2020大会機運醸成費 1,726万円